

## 地域金融機関向け「資産承継アプリ」の提供開始について

みずほ信託銀行株式会社（社長：飯盛 徹夫、以下「当行」）は、本日より、地域金融機関による信託商品<sup>※1</sup>の提案と販売をサポートする「資産承継アプリ」（以下、「本アプリ」）の提供を開始します。

本アプリは、お客様の家族構成・資産状況などから相続税および贈与税の簡易なシミュレーションができるツールです。地域金融機関の営業担当者は、タブレット端末等で本アプリを利用することにより、お客様が信託商品を購入した場合のメリット等を分かりやすく説明することができます。

また、提供を開始している「信託商品販売管理アプリ<sup>※2</sup>」と一体で利用することで、セールス・申込受付から販売管理までの一連の手続きをタブレット端末等で完結することが可能となります。

※1 本アプリの対象となる信託商品は、地域金融機関向け遺言代用型金銭信託と暦年贈与型金銭信託の2商品です。

※2 詳細は、2018年8月31日付プレスリリース「タブレットでの信託商品販売管理アプリケーションの開発について」

(<https://www.mizuho-tb.co.jp/company/release/pdf/20180831.pdf>) をご参照下さい。

地域金融機関における本アプリの導入効果は、下記の通りです。

- ◆ シミュレーション機能活用により、**迅速かつ的確にお客さまニーズの把握**が可能。
- ◆ 資産承継提案のノウハウ習得により、**販売員のスキルアップ**が期待される。
- ◆ 販売管理アプリとの一体利用で、**ペーパーレスな販売管理体勢を構築**できる。



当行は、地域金融機関と連携し、地域の信託ニーズにお応えするとともに、デジタル技術を活用することで、地域金融機関やその先のお客様に効率的でスマートな商品提供を実現します。

以上